学校便り「戸町っ子」No.６

「共に学び、共に育つ」

　先日、地域の民生委員の方から、授業参観に足を運ばれた際の大変心温まるご感想をいただきましたので、ご紹介いたします。

「特別支援学級のお子さんが、大きな声を出したり歩き回ったりする場面もありましたが、周りの子供たちはみんな仲良しで、孫は『その子がいると和まされて癒やされるんだよ』と話していました。私たちの頃とは違い、共に学ぶ教育が自然に行われている。幼い頃からこうした環境にいれば、決して偏見で人を見ることはないでしょう。学校の対応がすてきだと思いました。」

　このお言葉をいただき、本校が目指す「自ら考え、ちがいをみとめる戸町っ子」の姿が、子供たちの間に根付きつつあることを改めて実感しました。

　「ちがい」をマイナス面で捉えるのではなく、一つの個性として受け入れ、互いの存在を慈しむ。こうした経験こそが、多様な人々が共生する社会を生きていくための「本当の力」につながると信じています。

　これからも、一人一人のよさを認め合い、誰もが安心して自分らしくいられる学校づくりを、地域・家庭の皆様と共に歩んでまいりたいと思います。

校長　原口徹弥